

# 百漢字 正字新字一覽表

據 抛 096	亂 乱 091	處 処 086	顯 顯 081	收 収 076	狀 状 071	點 点 066	豫 予 061	獨 独 056	肅 肃 051	區 区 046	淺 浅 041	燈 灯 036	樂 楽 031	邊 辺 026	號 号 021	廣 広 016	傳 伝 011	澤 沢 006	氣 気 001
擔 担 097	圍 囲 092	圖 図 087	假 仮 082	敘 叙 077	兩 両 072	與 与 067	餘 余 062	縣 県 057	數 数 052	澁 渋 047	權 権 042	榮 栄 037	禮 礼 032	齊 斉 027	證 証 022	國 国 017	賣 売 012	驛 駅 007	學 学 002
缺 欠 098	歸 帰 093	兒 児 088	體 体 083	爲 為 078	產 産 073	參 参 068	罐 缶 063	價 価 058	戀 恋 053	攝 撮 048	檢 検 043	嚴 厳 038	來 来 033	實 実 028	發 発 023	會 会 018	讀 読 013	濱 浜 008	醫 医 003
盡 尽 099	對 対 094	寫 写 089	寶 宝 084	曉 暁 079	乘 乗 074	從 従 069	畫 画 064	聽 聴 059	變 変 054	齒 歯 049	雜 雑 044	單 単 039	佛 仏 034	壽 寿 029	萬 万 024	鐵 鉄 019	經 経 014	聲 声 009	關 関 004
晝 昼 100	稱 称 095	臺 台 090	當 当 085	遲 遅 080	拜 拝 075	將 将 070	舊 旧 065	藏 蔵 060	爭 争 055	斷 断 050	碎 碎 045	譽 誉 040	總 総 035	圓 円 030	眞 真 025	藝 芸 020	應 応 015	團 団 010	櫻 桜 005

國語問題協議會主催

## 春の國語講演會

御案内

**本字を知る楽しみ** 一、六五〇圓  
漢字本来の意味や成立ちをより正しく表現する「本字」から百文字を厳選。略字と比較しながら漫画で楽しく憶えられます。

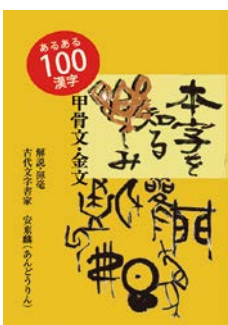


**本字を知る楽しみ**

〜 甲骨文・金文〜  
安東麟・著 一、五四〇圓 (冊子版)

「本字を知る楽しみ」で紹介した百文字を、  
甲骨文や金文まで辿って解説します。

電子書籍版 (一、〇〇〇圓) もございます。



詳しくは「文字文化協會」迄



chair@pcc.or.jp



<http://www.pcc.or.jp>



國語問題協議會主催

# 第百十三回 國語講演會

令和六年六月八日（土）

於 きゅりあん（大井町驛前）

五階 第一講習室

## ■講演會・茶話會 午後一時半～四時半

演題 「辯護士業務と正假名遣」

たかいけかつひこ

講師

高池勝彦

（高池法律事務所辯護士、

新しい歴史教科書をつくる會會長）

演題 「和歌と日本語」

こばやし たかし

講師

小林 隆

（傳承文化研究所所長）

## ■會費

講演會 二、〇〇〇圓

茶話會 一、〇〇〇圓

（郵便振替又は當日拂）

○非會員の方も歓迎致します。

御友人御知人も是非御誘ひ下さい。

○参加人數を左記へ是非事前に御知らせ下さい。

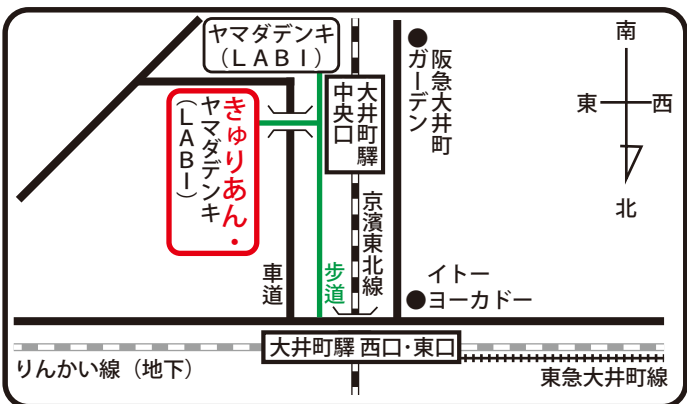
座席數・配布資料の部數を

確保する上で大變助かります。

参加申込・御問合せは「國語問題協議會」迄

✉ [chair@kokugomondaikyo.net](mailto:chair@kokugomondaikyo.net)

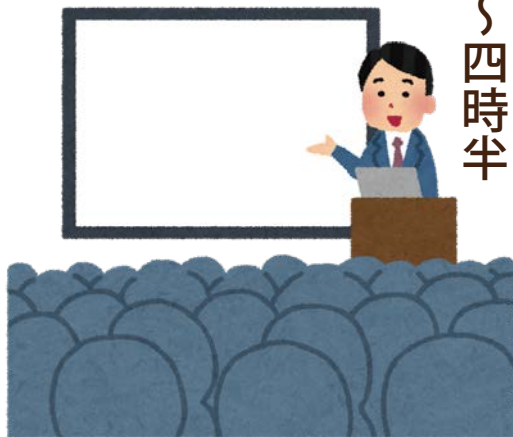
🌐 <http://kokugomondaikyo.net>



きゅりあん（品川区立総合區民會館）  
5階 第1講習室  
[JR・りんかい線・東急 大井町驛近く]  
※ヤマダデンキ (LABI) と同じ建物です



Google Map



住所

氏名

※當日拂の方は上に御記入、又は御名刺を受附に御渡し下さい [令和六年春の國語講演會]

## 天皇御製に學ぶ日本の心

～室町・戰國編～

小林隆・著／ぱるす出版

三、六三〇圓

室町戰國時代つまり國が混亂し皇室も厳しい状況下に於いての、後小松・後花園・後土御門・後柏原・後奈良天皇の御製二百五十餘首を収録・解説。表記は出版社の御協力により「正漢字・正かなづかひ」。



## ■國語問題協議會とは？

昭和二十一（一九四六）年の「当用漢字表」「現代かなづかひ」に始まる國語改革は、一見「簡単に憶えやすい國語」に見えた反面、根幹をなす原理原則はすつかり亂れ、破壊されてしまいました。

そんな國語の現状を悲しみ、古來より先人達の育ててきた「よりまともな原理原則の國語」を見直し立てち返らうと、昭和三十四（一九五九）年に設立されたのが「國語問題協議會」です。毎年會誌「國語國字」を發行して多くの方々や圖書館等に頒布したり、正統國語についての啓發活動を行つてゐます。